

	<h1>ほほえみだより</h1> <p>笑顔いっぱい 生き生き 今日も来てよかった治田東の子ども</p>	栗東市立治田東小学校
		第2号
		令和5年4月27日

様々な場面での学び

4月11日に新しい学年がスタートして、それぞれの子どもたちは新しい環境の中で、精一杯に力を出しています。新しい友だちや先生との出会い、初めての体験や学習に期待と不安が入り混じりながら日々を過ごし、ようやく3週間を終えようとしています。お子さまの最近の朝の様子はいかがでしょうか。自分から起きていますか。朝ごはんはしっかり食べられていますか。集合時刻までには家を出られていますか。新しい生活の中での疲れが出てくる時期です。今月末から5月上旬には土日や連休が入りますが、規則正しい生活を心がけていただき、心身を整えて運動や学習に取り組んでほしいと思います。

さて、毎朝子どもたちの登校の様子を見ていますと、いろいろな場面に出会います。まだまだ緊張した様子の1年生。新入生を迎えて、少しお姉さんやお兄さんになった2、3年生。地域の方や私の顔を見て、会釈しながら元気な声であいさつする4、5、6年生。そして、下級生が遅れていないか、列の乱れがないか、後ろに気を配りながら歩いている登校班長。どの学年の子どもたちの様子からも「やる気」「責任感」「相手を思いやる心」などが伝わってきます。下級生は、日々、こうした上級生の姿を見て多くのことを学んでいます。また、上級生は自分を慕ってくれる下級生の面倒をみることによって、より育っていきます。私たちは、子どもたちのこのような「育て合い」の姿を認め、教室だけでなく、学校生活の様々な場面で繰り広げられる学びを大切にしていきたいと思います。

そして、今年度もたくさんのスクールガードの方々や保護者の方々が通学路で、子どもたちの安全と成長をしっかりと見守ってくださっています。校門まで一緒に歩いて送り届けてくださる保護者の方々の見守りもありがたいことです。自分の周りには、温かく応援してくれる多くの大人がいるということに気づき、元気のよい声で子どもたちがあいさつでき、気持ちよく一日が始められることを願っています。

